

### 2002年第35週報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- 病原体検出情報(表・グラフ)  
- 咽頭結膜熱 -
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 保健所別定点当たり累計表

### 感染症トピックス

- ウエストナイル熱 / ウエストナイル脳炎について

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都立衛生研究所疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: www.tokyo-eiken.go.jp / IDSC /



### （全数情報）

- ・細菌性赤痢が4件報告された。ディセンテリー菌1件（推定感染地：インド）、フレキシネル菌1件（推定感染地：タイ）、ソネ菌2件（推定感染地：トルコ、中国）である。
- ・腸管出血性大腸菌感染症が5件報告された。すべてO157（VT2産生株3件、VT1+VT2産生株2件）である。そのうち入院は1件で、HUSの報告はなかった。
- ・アメーバ赤痢が4件報告された。推定感染地はフィリピン1件、国内2件、不明1件で、推定感染経路は経口感染1件、同性間性的接触2件、不明1件である。
- ・急性ウイルス性肝炎が2件報告された。A型1件（経口感染）、B型1件（不明）で、推定感染地は国内1件、韓国1件である。
- ・HIV感染症が14件報告された。AIDS6件、無症候性キャリア6件、その他2件で、推定感染経路は異性間性的接触2件、同性間性的接触8件、静注薬物使用1件、不明3件である。
- ・ジアルジア症が2件報告された。推定感染地はアフガニスタン、オマーンである。
- ・デング熱が2件報告された。推定感染地はタイである。
- ・梅毒が4件報告された。早期顕症梅毒1件、無症候梅毒3件である。推定感染経路は異性間性的接触1件、同性間性的接触1件、両性間性的接触1件、不明1件である。

- 
- ・32週に細菌性赤痢が1件追加報告された。ソネ菌（推定感染地：インドネシア）である。（届出件数が5件から6件に変更）
  - ・33週に急性ウイルス性肝炎が1件追加報告された。B型（異性間性的接触）で推定感染地は国内である。（届出件数が2件から3件に変更）

（推定される感染地は医師の届出によるものです）

### （定点情報）

- ・感染性胃腸炎が2週連続して増加している。
- ・マイコプラズマ肺炎が今週も4件報告された。

### （病原体情報）

- ・急性胃腸炎1名、上気道炎1名の咽頭拭い液、及び結膜炎・中耳炎1名の咽頭拭い液と結膜からの検体よりアデノウイルス3型が分離された。
- ・髄膜炎患者1名の髄液よりムンプスウイルスが分離された。
- ・菌株で搬入されたMRSA7株のコアグラマーゼ型は 型が4株、 型が2株、 型が1株であった。
- ・梅毒特異抗体が51検体中2件、クラミジア・トラコマチス特異抗体が46件検体中15件、淋菌遺伝子が35検体中1件検出された。梅毒特異抗体陽性の1件、淋菌遺伝子陽性の1件はクラミジア・トラコマチス特異抗体も陽性であった。
- ・定点から搬入された頸管拭い液5検体中1件からパピローマウイルスが検出された。

・多摩地域の定点から搬入された感染性胃腸炎患者のふん便 1件より腸管出血性大腸菌 O157 (VT1+ VT2産生株)が、1件よりロタウイルスが、1件よりNLV (SRSV)が検出された。

## 調査票通信

定点医療機関からのコメントを掲載

### 中野区

・4歳女兒の流行性耳下腺炎は2歳の時に予防接種済み。発熱なく3日間で腫脹消失し、ごく軽く経過す。

# 全数届出患者数一覧表 2002年35週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		32週	33週	34週	35週	年累計	35週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	ペスト							
	マ-ルブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	コレラ	2	1	1		14		39
	細菌性赤痢	6	4		4	62	13	492
	腸チフス			1		19	2	47
	パラチフス		1			10		24
	急性灰白髄炎							
	ジフテリア							
三類	腸管出血性大腸菌感染症	8	9	13	5	133	121	2404
四類 (全数届出)	アメ-バ赤痢	3	4	6	4	81	7	303
	エキノкокクス症							6
	黄熱							
	オウム病			1		3		47
	回歸熱							
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	5	3		2	137	9	713
	Q熱					28		33
	狂犬病							
	クリプトスポリジウム症					3		104
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				6	2	87
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		9		67
	後天性免疫不全症候群	8	6	9	14	249	11	597
	コクシジオイデス症							3
	ジアルジア症	1	1		2	40		81
	腎症候性出血熱							
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		5
	先天性風疹症候群							
	炭疽							
	ツツガムシ病					6		117
	デング熱		1		2	13	3	41
	日本紅斑熱							13
	日本脳炎							
	乳児ボツリヌス症							
	梅毒		1		4	40	11	366
	破傷風					4	1	62
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					6	1	25
	ハンタウイルス肺症候群							
Bウイルス病								
ブルセラ症					1		1	
発疹チフス								
マラリア	1	1	2		19		54	
ライム病					2	1	11	
レジオネラ症		1			12	3	110	

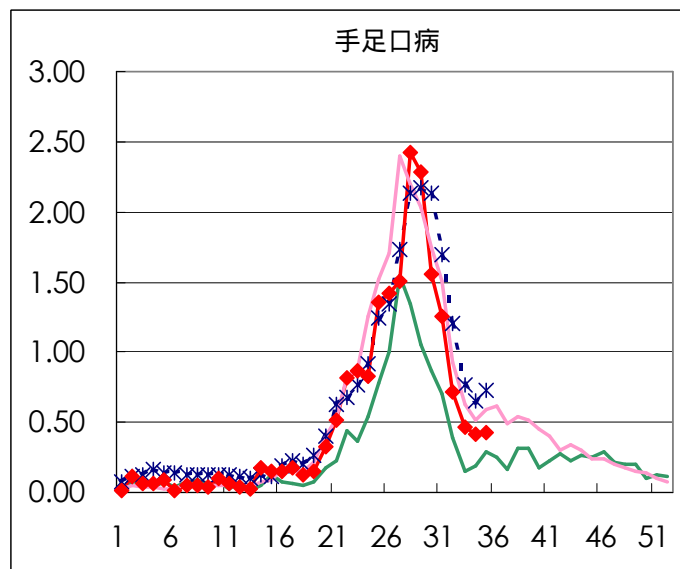
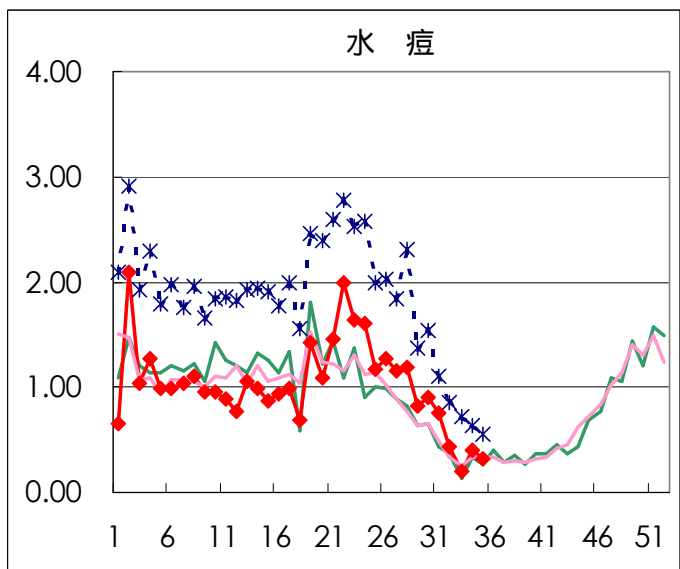
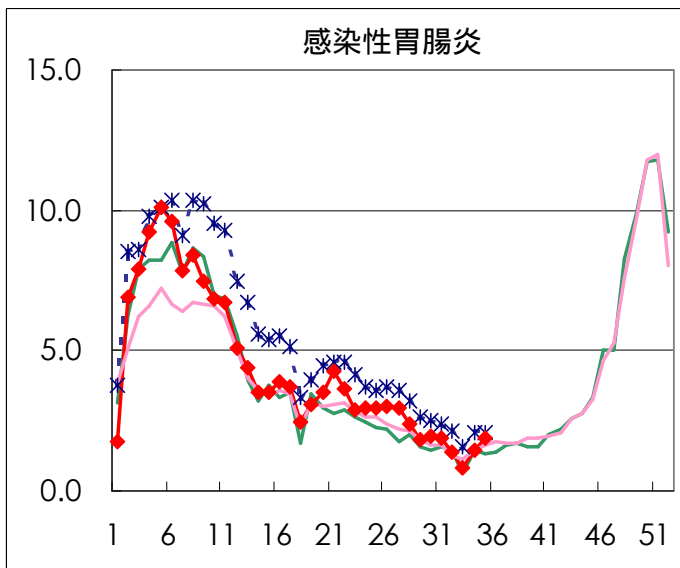
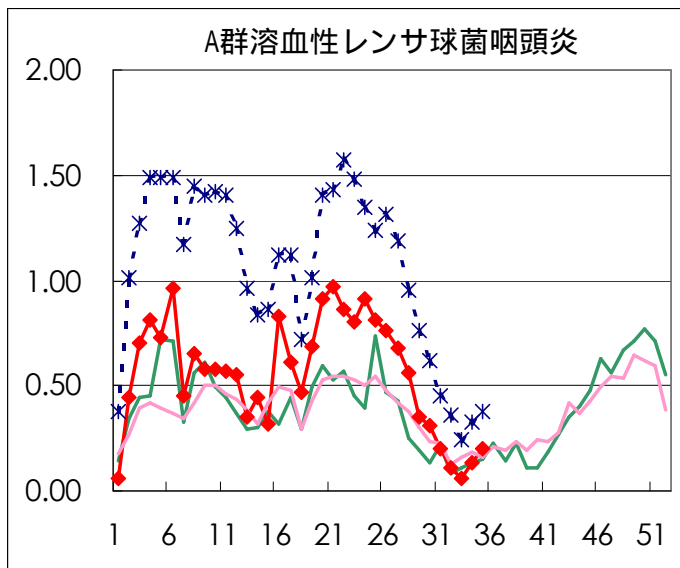
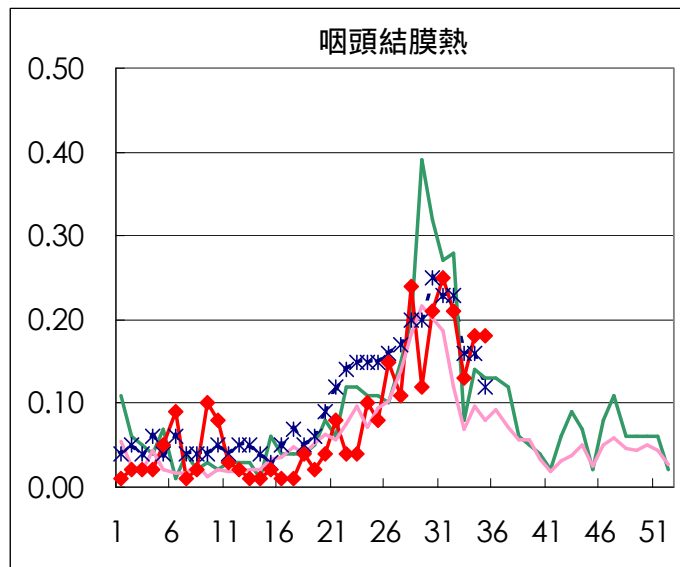
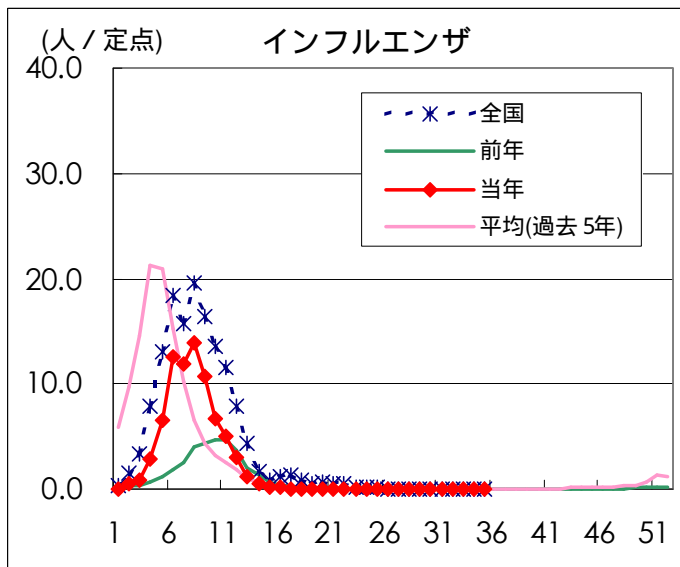
医師からの追加届出により増加することがあります(2002/09/04集計)。

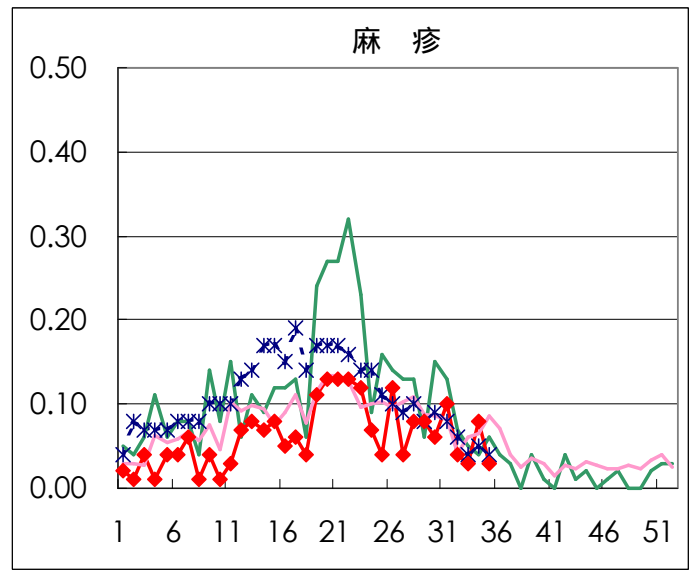
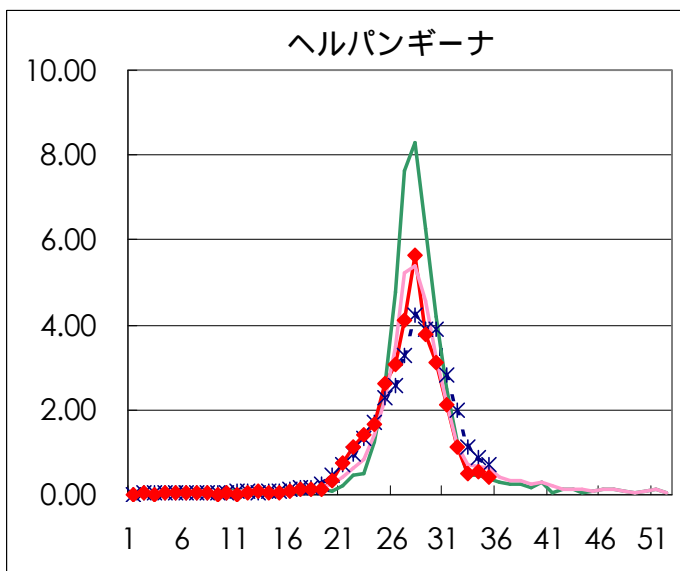
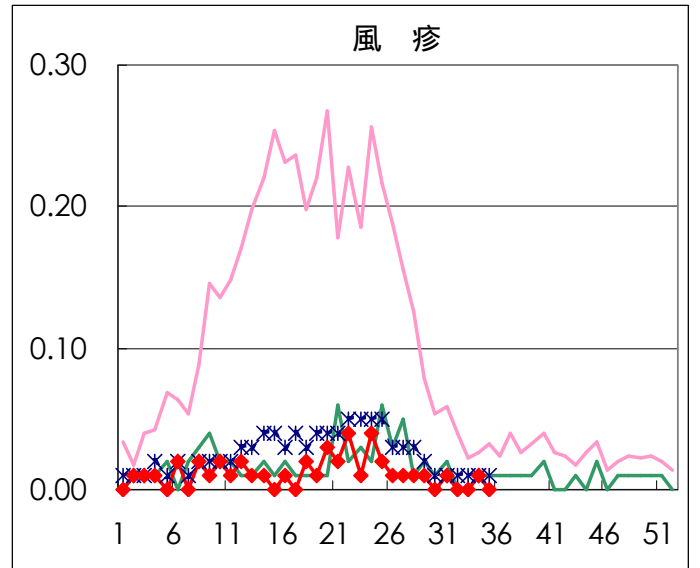
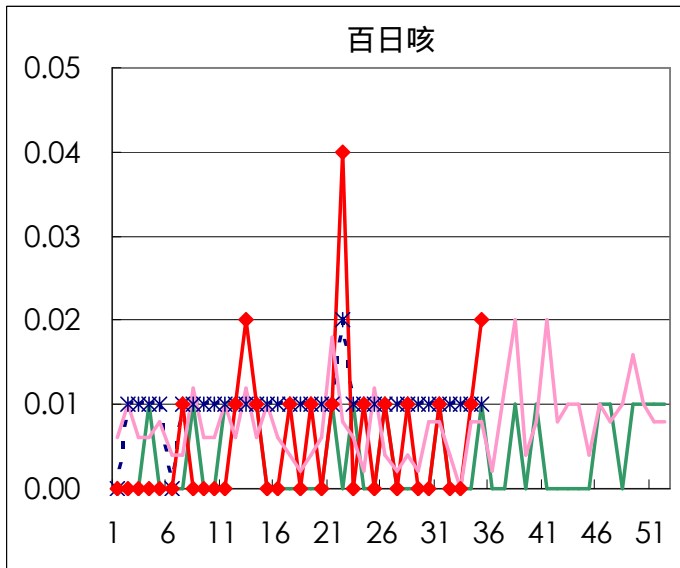
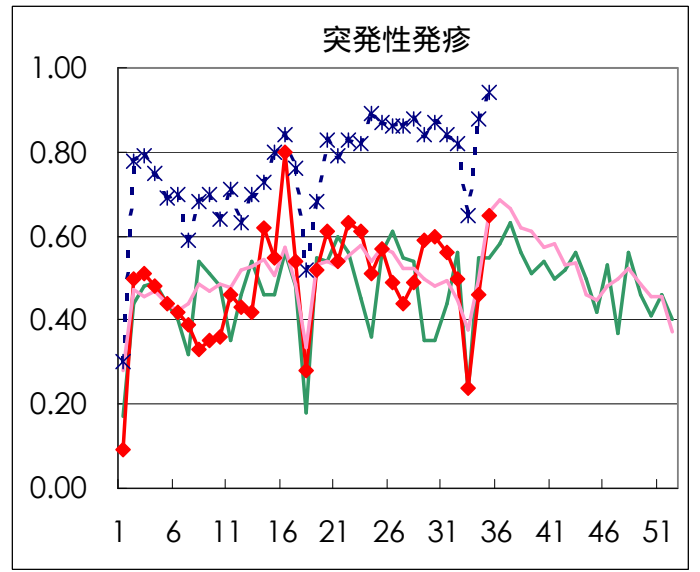
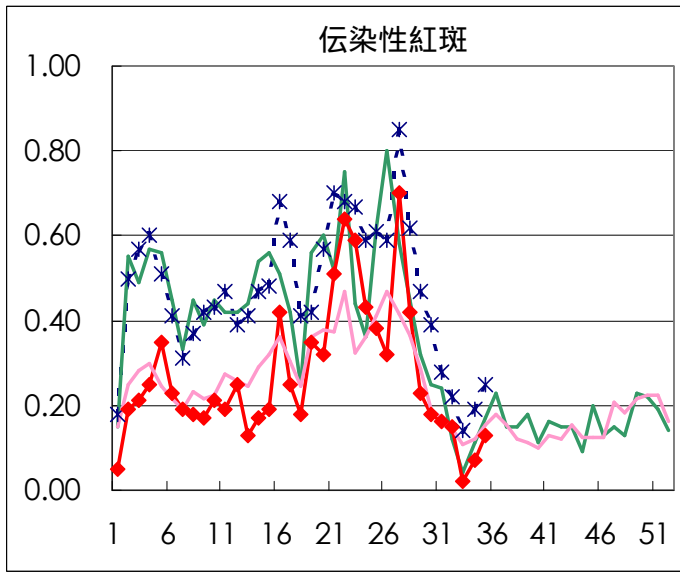
## 定点報告疾病集計表（男女別）

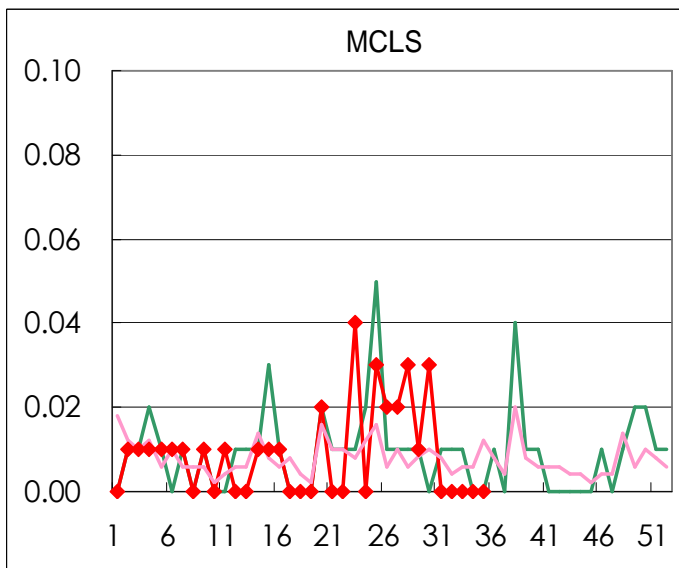
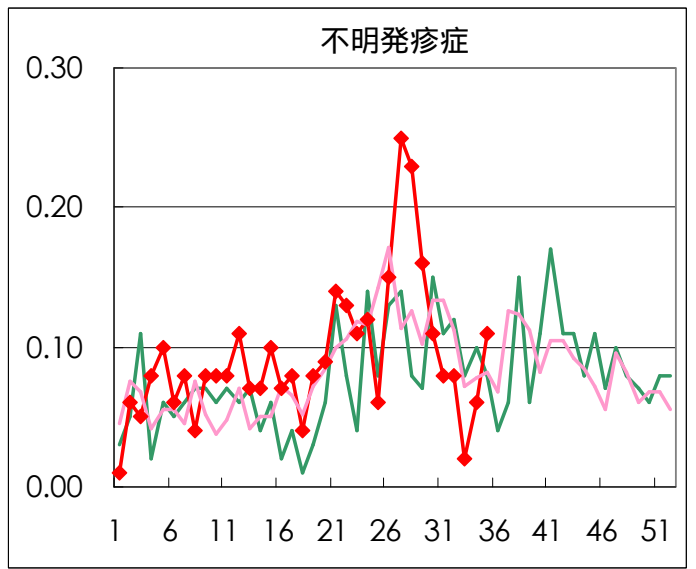
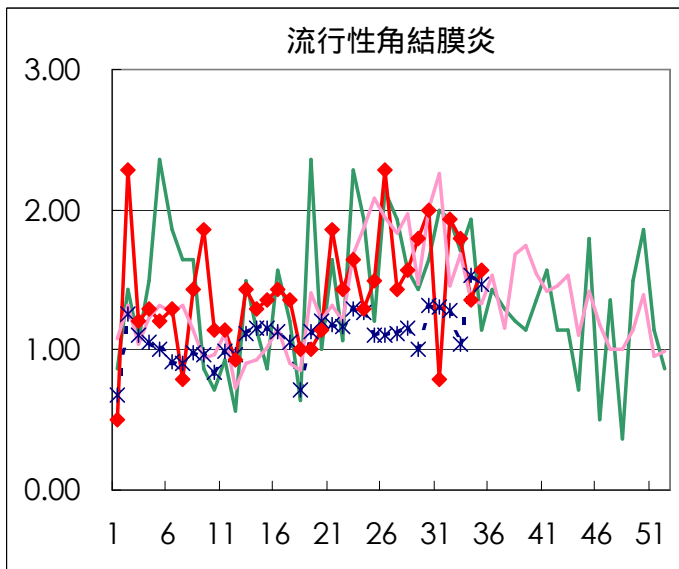
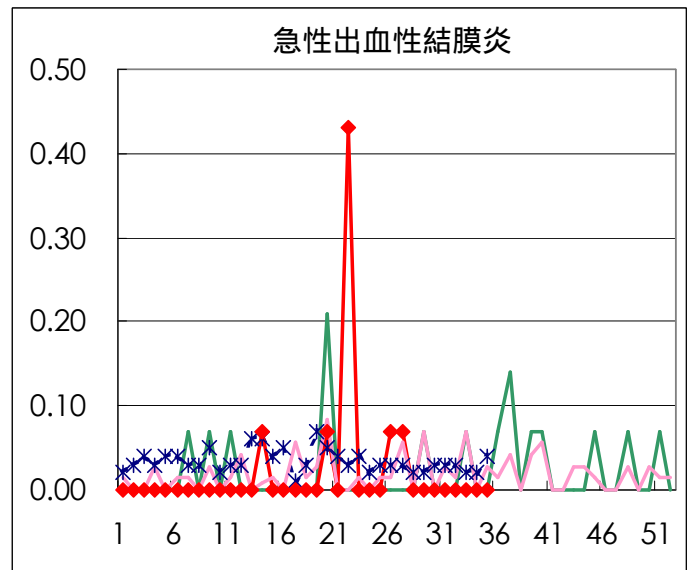
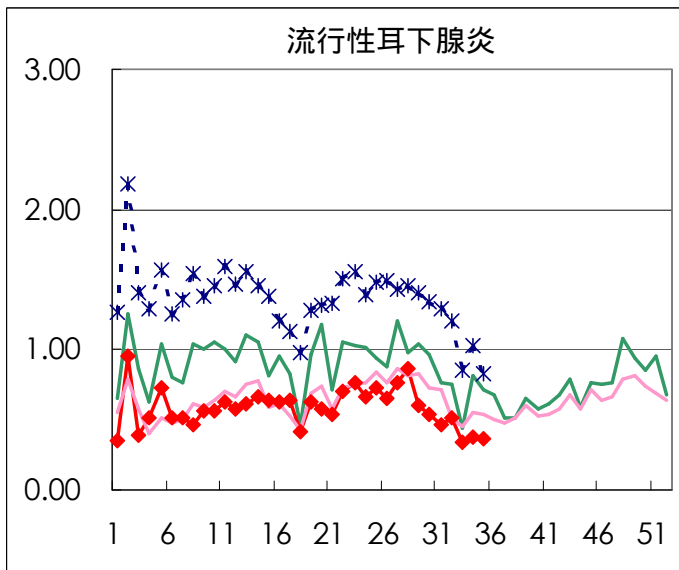
疾病名	性	2002年 週				累計
		32	33	34	35	
インフルエンザ	男					
	女					
咽頭結膜熱	男	15	11	17	13	56
	女	15	7	9	13	44
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	8	4	8	16	36
	女	8	5	11	12	36
感染性胃腸炎	男	108	68	116	150	442
	女	85	51	87	121	344
水痘	男	31	14	32	21	98
	女	30	17	26	23	96
手足口病	男	57	29	37	36	159
	女	45	36	21	25	127
伝染性紅斑	男	6	1	2	7	16
	女	15	2	8	11	36
突発性発疹	男	37	20	40	52	149
	女	34	14	25	40	113
百日咳	男			1	3	4
	女					
風疹	男					
	女			2		2
ヘルパンギーナ	男	82	40	44	40	206
	女	79	32	30	20	161
麻疹(成人以外)	男	4	4	8	3	19
	女	2		4	1	7
流行性耳下腺炎	男	41	29	28	25	123
	女	33	20	26	27	106
不明発疹症	男	3	1	1	8	13
	女	8	2	7	7	24
M C L S	男					
	女					
急性出血性結膜炎	男					
	女					
流行性角結膜炎	男	22	10	14	11	57
	女	5	15	5	11	36
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男					
	女					
細菌性髄膜炎	男				1	1
	女				1	1
無菌性髄膜炎	男	2	6	1	2	11
	女	2	3			5
マイコプラズマ肺炎	男			2	2	4
	女	1		2	2	5
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男					
	女					
成人麻疹	男		1		2	3
	女	1			5	6

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示しています。

# 疾病別グラフ (四類定点週報告分)

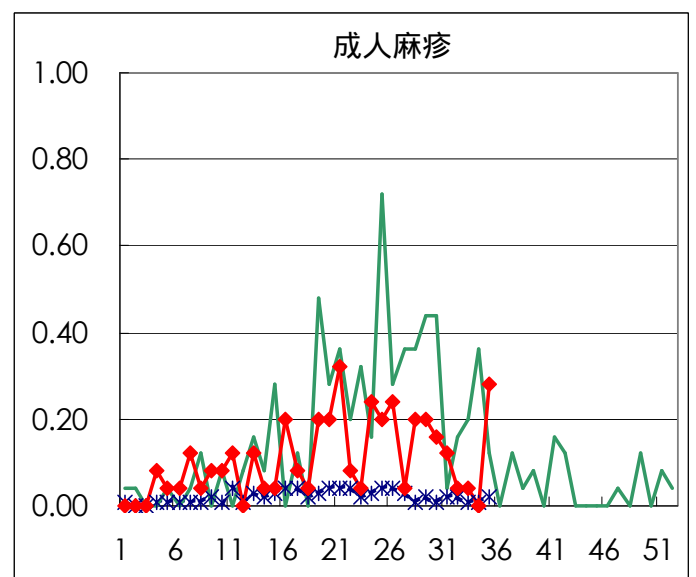
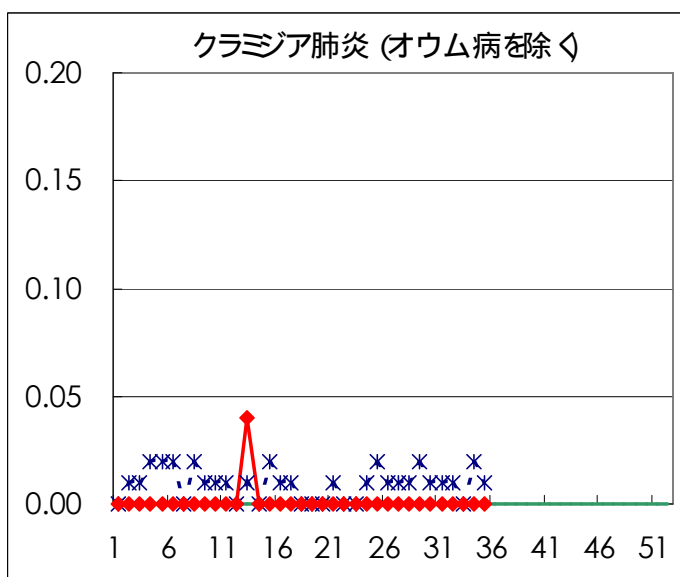
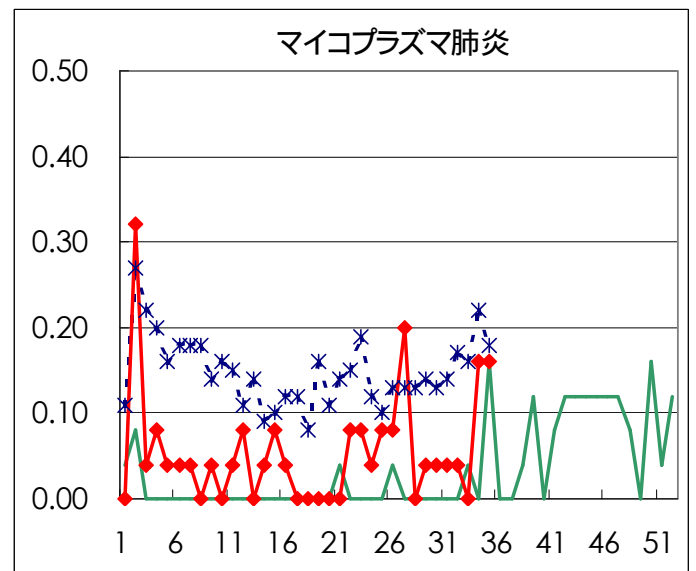
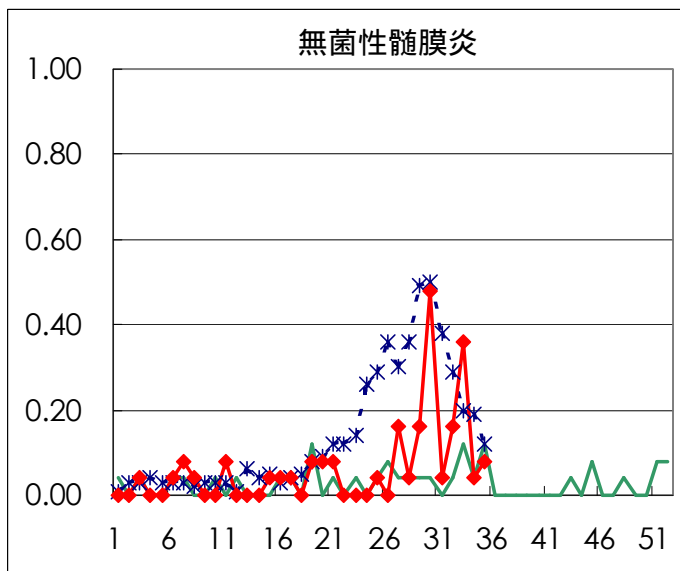
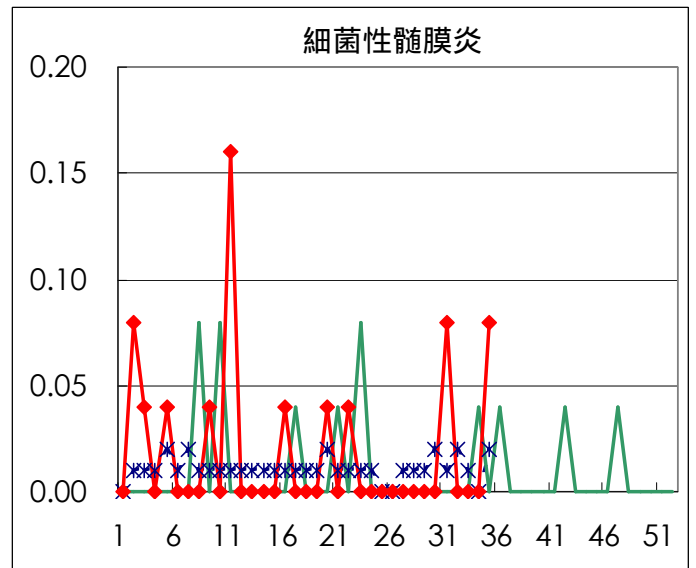
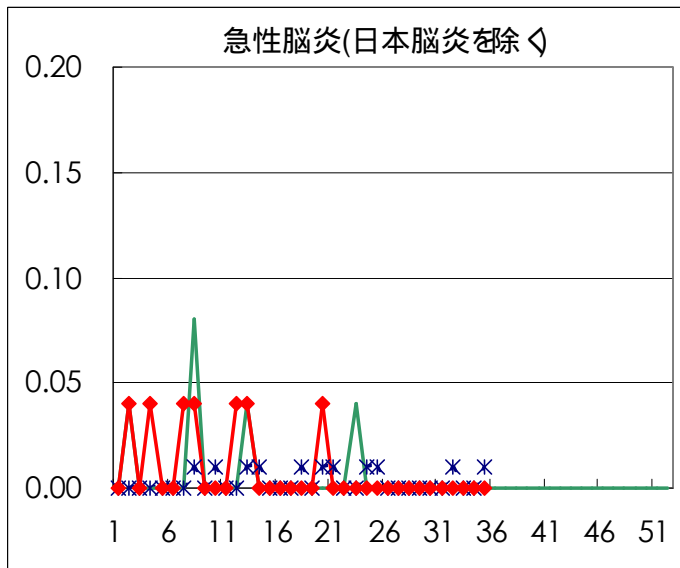






疾病別の定点医療機関数	
疾病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	
急性脳炎	25
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	142
上記を除く疾病	





# 病原体検出情報

週別病原体 抗体検出結果 (2002年 28~ 35週)

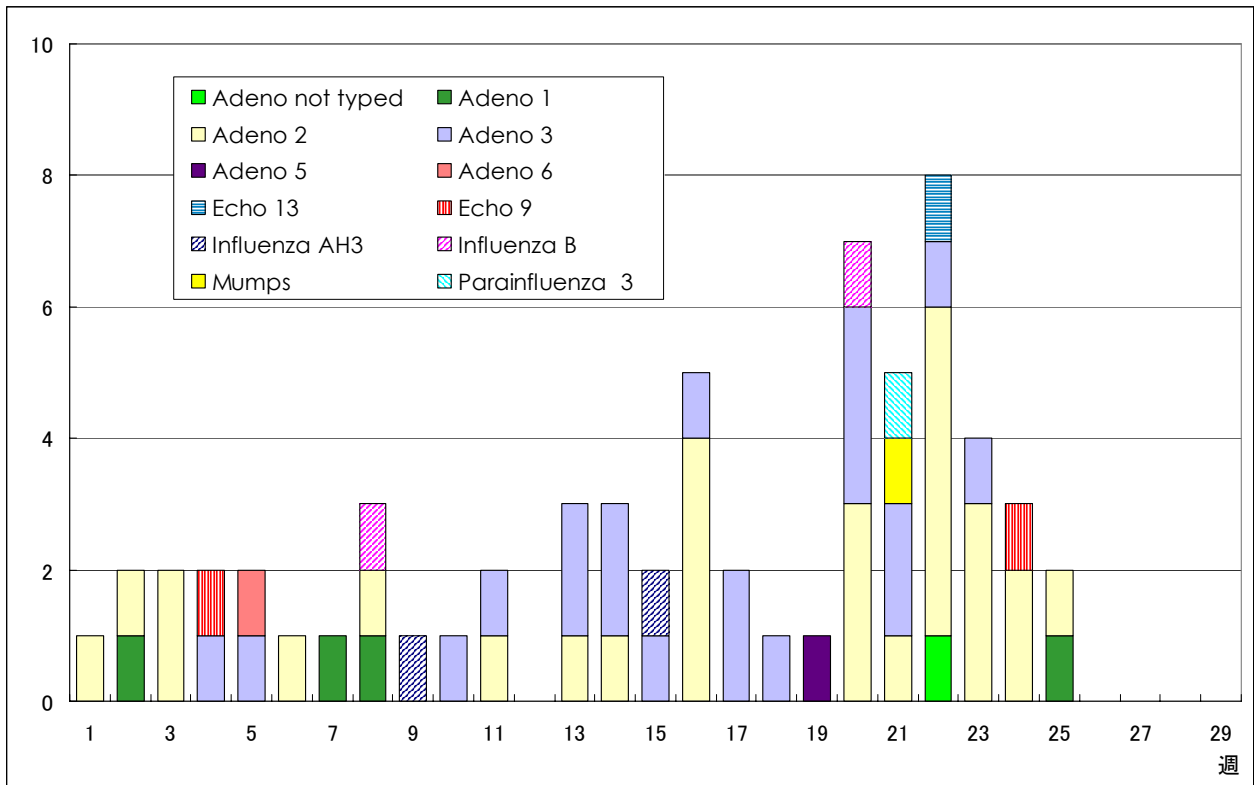
検出病原体 抗体		検体採取週								合計	
		2002年									
		28	29	30	31	32	33	34	35		
ウイルス	インフルエンザAソ連型										
	インフルエンザA香港型										
	インフルエンザB型										
	RSV										
	アデノ	5	3	1	1	8	11	3	1	33	
	エンテロ	34	28	25	12	19	11	5	8	142	
	SRSV=NLV	3	1	2	4	6		1	1	18	
	ロタ								1	1	
	単純ヘルペス			1				1		2	
	水痘 帯状疱疹										
	EBV							1		1	
	CMV			2						2	
	HHV6/7	3			2			4		9	
	ムンプス				4		2	1		7	
	麻疹										
	パルボB19										
	分離型別	ポリオ1									
		ポリオ2									
		アデノ1									
		アデノ2				1					1
		アデノ3	2						4		6
		エコー13	7	6	9	5	7	9	2		45
		コクサッキーA6	7		3		7				17
抗体	デング						4			4	
	ツツガムシ										
電顕											
細菌	カンピロバクター	1		1	1					3	
	サルモネラ						2	1		3	
	下痢原性大腸菌								1	1	
	エロモナス										
	O157										
	MRSAコアグララーゼ 型	1					1		4	6	
	MRSAコアグララーゼ 型	3	4		2	2	8	3	2	24	
	MRSAコアグララーゼ 型								1	1	
	MSSAコアグララーゼ 型										
	溶連菌 T-1型	1	1				1			3	
	溶連菌 T-3型	1		2						3	
	溶連菌 T-4型						1	2		3	
	溶連菌 T-6型										
	溶連菌 T-12型		1					1		2	
	溶連菌 T-22型										
	溶連菌 T-25型										
溶連菌 T-28型						1			1		
溶連菌 UT											
性感染症	梅毒	1		1					2	4	
	クラミジア抗体	26	14	16	11	13	20	14	15	129	
	クラミジア遺伝子			1				1		2	
	淋菌遺伝子	1							1	2	
	パピローマ								1	1	

臨床診断名別病原体検出結果 (2002年 28~ 35週)

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ (脳炎を含む) インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	咽頭結膜熱	球菌性咽頭炎	A群溶血性レンサ	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	脳炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	発疹症	流行性耳下腺炎	口内炎	水痘	その他	合計	
インフルエンザAソ連型																			
インフルエンザA香港型																			
インフルエンザB型																			
RSV																			
アデノ		10	8				4											11	33
アデノ1																			
アデノ2																		1	1
アデノ3		2		1			1											2	6
エンテロ		16	7				6	61	1	6	4		19	2				20	142
エコー 13		2					1	29		1			8	1				3	45
コクサッキー A6										9	4		4						17
ポリオ 1																			
ポリオ 2																			
ムンプス									2					5					7
SRSV = NLV							18												18
ロタ							1												1
単純ヘルペス															2				2
水痘 帯状疱疹																			
パルボ B 19																			
カンピロバクター							2											1	3
サルモネラ							3												3
下痢原性大腸菌							1												1

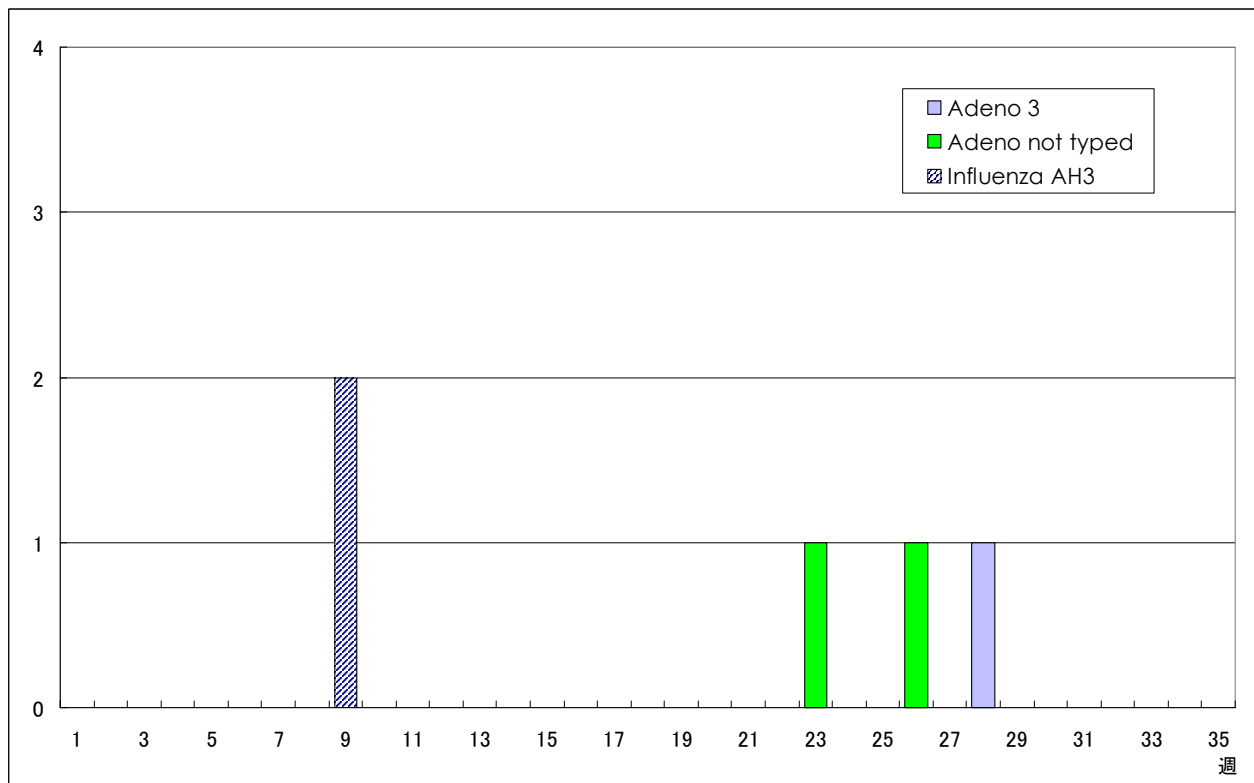
# 病原体検出情報（咽頭結膜熱）

咽頭結膜熱患者から検出されたウイルス（全国）



病原微生物検出情報(2002年7月24日現在報告数)

咽頭結膜熱患者から検出されたウイルス（東京都）



微生物部ウイルス研究科

年齢階級別累計表 (2002年 35週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～6ヶ月				1				12								1	
～1歳		3		17	8	5		53			9	1					2
1歳		5		34	6	18	1	24			13	2	2				3
2歳		4		27	10	19	2	3			10		7				4
3歳		4	5	26	5	12	3				5		6				
4歳		3	4	22	4	5	3				3		11				1
5歳		3	3	16	4	1	3				6		4		2		1
6歳			3	11			3		1		3		3		1		1
7歳		1	3	11	1		2				3		2				
8歳		1	1	12	1		1		1				4				
9歳			2	6	1				1			1	5				
10～14歳		2	3	18	1						4		5				1
15～19歳			1	9	1	1					3						
20～29歳			3	61	2						1		3		5		1
30～39歳															7		
40～49歳																	
50～59歳															3		
60～69歳															2		
70～79歳															2		
80歳以上																	
合計	0	26	28	271	44	61	18	92	3	0	60	4	52	0	22	15	0
先週比	0	0	9	68	-14	3	8	27	2	-2	-14	-8	-2	0	3	7	0

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2002年 35週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田						2												2
中央区				1		2		4					2					9
みなと			2	2											2			6
新宿区			2	16	2		1	2			5		1		10	4		43
文京			1	6											4			11
台東		2	1	18	2	5		5			10		2					45
墨田区				8	3	1					1		1					14
江東区		1	2	9	1	1	1	5			1		1		1			23
品川区			1	9	1	4		4			3		3			1		26
目黒区							2	3			2		1			2		10
大田区		2	3	11	3	7	4	10	3		5		2		1	2		53
世田谷区		3	2	14	2	4		6			1		1			3		36
渋谷区			1	25				3			2							31
中野区		3		19	1	1		4					3					31
杉並				7	2			3			1		2					15
池袋		4				1									1			6
長崎				1				2										3
北区		3	4	5		4	3	7			2					1		29
荒川区				2				1					2		1			6
板橋区			2	5	1	1					1		1					11
練馬区			1	1	3	1	1	1			3	1	4					16
足立		1	2	9	3	1	1	2										19
葛飾			1	16	6	2		4			7		5			2		43
江戸川		6	2	7	1	6	1	2			2							27

保健所別累計表 (2002年 35週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川				3		4		1			1		1					10
秋川				9	1								2					12
八王子					2	1		3			2		3		2			13
南多摩				6	2	2		2			4	1	2					19
町田				19		4		4			4		2					33
多摩立川				7	1	4		1				1	1					15
村山大和				4	1								2					7
府中小金井				4				1										5
狛江調布				1		2	2	3			1		1					10
三鷹武蔵野			1	5	1		1	2					3					13
多摩小平				11	2		1	3										17
多摩東村山				11	3	1		4			1	1	4					25
島しょ		1									1							2

東京都合計	-	26	28	271	44	61	18	92	3	-	60	4	52	-	22	15	-	696
定点当り報告数	-	0.18	0.20	1.91	0.31	0.43	0.13	0.65	0.02	-	0.42	0.03	0.37	-	1.57	0.11	-	

保健所別累計表（定点当り） 2002年 35週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田						0.50											
中央区				0.33		0.67		1.33					0.67				
みなと			0.33	0.33											2.00		
新宿区			0.33	2.67	0.33		0.17	0.33			0.83		0.17		5.00	0.67	
文京			0.33	2.00											4.00		
台東		0.67	0.33	6.00	0.67	1.67		1.67			3.33		0.67				
墨田区				2.67	1.00	0.33					0.33		0.33				
江東区		0.33	0.67	3.00	0.33	0.33	0.33	1.67			0.33		0.33		1.00		
品川区			0.17	1.50	0.17	0.67		0.67			0.50		0.50			0.17	
目黒区							0.67	1.00			0.67		0.33			0.67	
大田区		0.22	0.33	1.22	0.33	0.78	0.44	1.11	0.33		0.56		0.22		1.00	0.22	
世田谷区		0.38	0.25	1.75	0.25	0.50		0.75			0.13		0.13			0.38	
渋谷区			0.25	6.25				0.75			0.50						
中野区		0.50		3.17	0.17	0.17		0.67					0.50				
杉並				1.17	0.33			0.50			0.17		0.33				
池袋		1.00				0.25									1.00		
長崎				1.00				2.00									
北区		0.75	1.00	1.25		1.00	0.75	1.75			0.50					0.25	
荒川区				1.00				0.50					1.00		1.00		
板橋区			0.33	0.83	0.17	0.17					0.17		0.17				
練馬区			0.20	0.20	0.60	0.20	0.20	0.20			0.60	0.20	0.80				
足立		0.25	0.50	2.25	0.75	0.25	0.25	0.50									
葛飾			0.25	4.00	1.50	0.50		1.00			1.75		1.25			0.50	
江戸川		1.50	0.50	1.75	0.25	1.50	0.25	0.50			0.50						



保健所別累計表（定点当り） 2002年 35週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川				1.00		1.33		0.33			0.33		0.33				
秋川				4.50	0.50								1.00				
八王子					1.00	0.50		1.50			1.00		1.50		2.00		
南多摩				2.00	0.67	0.67		0.67			1.33	0.33	0.67				
町田				9.50		2.00		2.00			2.00		1.00				
多摩立川				1.75	0.25	1.00		0.25				0.25	0.25				
村山大和				2.00	0.50								1.00				
府中小金井				1.33				0.33									
狛江調布				0.33		0.67	0.67	1.00			0.33		0.33				
三鷹武蔵野			0.25	1.25	0.25		0.25	0.50					0.75				
多摩小平				3.67	0.67		0.33	1.00									
多摩東村山				3.67	1.00	0.33		1.33			0.33	0.33	1.33				
島しょ		1.00									1.00						

東京都合計	-	26	28	271	44	61	18	92	3	-	60	4	52	-	22	15	-
定点当り報告数	-	0.18	0.20	1.91	0.31	0.43	0.13	0.65	0.02	-	0.42	0.03	0.37	-	1.57	0.11	-

<< 感染症トピックス >>

## ウエストナイル熱 / ウエストナイル脳炎について

### 疫 学

ウエストナイルウイルスはアフリカ、ヨーロッパ、中東、北米など広い地域に分布している。本年米国で急増しており2002年9月6日現在、米国における検査陽性報告数は954名、死亡数は43名である。(最新情報はページ末参照) ウエストナイルウイルスは鳥と蚊の間で感染環が維持され、主に蚊を介して人間に感染する。

### 臨床症状

潜伏期間は3～15日。感染例の約80%は不顕性感染で終わる。症状は、発熱、頭痛、背部痛、筋肉痛、筋力低下、食欲不振、皮膚発疹、リンパ節腫脹などである。発症した場合の多くは短期間(約1週間)で回復する。感染者の1%未満に、頭痛、高熱、方向感覚の欠如、麻痺、昏睡、震え、痙攣などの髄膜炎・脳炎症状が見られる。致命率は重症患者の3～15%(主に高齢者)とされる。

### 病原体及び血清学的診断

検体として血清や脳脊髄液を用い、PCR法による遺伝子の検出、培養細胞を用いたウイルスの分離が行われる。また血清診断(抗体測定)も行われる。これらの検査は都立衛生研究所でも実施可能。

### 治療・予防

特異的な抗ウイルス治療薬はなく、対症療法を行う。ワクチンは未だ開発段階である。蚊を介して人間に感染することより、発生地域(最新情報はページ末参照)へ渡航する場合は蚊よけスプレーの使用など、蚊に刺されないことが重要である。人間から人間への感染はないと考えられる。

### 法的な対応

ウエストナイル脳炎は4類感染症定点把握疾患「急性脳炎(日本脳炎を除く)」に該当するので、基幹定点医療機関より毎週報告される。従って診断した医師が全数届け出る全数把握疾患ではないが、現在日本には存在していないことから考え仮にウエストナイル熱/ウエストナイル脳炎の診断がなされた場合は衛生研究所・感染症情報センターへの情報提供が強く望まれる。

ウエストナイルウイルスに関する情報については以下のホームページに記載があります。

<http://idsc.nih.gov/jp/kanja/idwr/idwr2002-27.pdf> (国立感染症研究所)

<http://www.cdc.gov/ncidod/dvbid/westnile/index.htm> (CDC:英語)

発生地域、検査陽性報告数、死亡数の最新情報

<http://www.cdc.gov/od/oc/media/wncount.htm> (CDC:英語)

(疫学情報室 大石 修)